

低入札価格調査の実施概要

工事名称：沖縄科学技術大学院大学基幹環境整備(6工区東用地造成)工事(その2)

調査対象業者名：有限会社照喜名建設 沖縄県国頭郡金武町金武33番地3

項目	内容
1. その価格により入札した理由	<ul style="list-style-type: none"> 前回6工区東用地造成(その1)工事を受注しており、その実績と経験を元に入札 ・土工事が主であり、会社所有の機械も多いことから低価格の単価でも施工可能と判断等により、当該入札価格でも十分な安全及び品質を確保し完工することが可能。
2. 契約対象工事に関連する手持工事の状況	<p>令和6年度仲泊予防治山工事 発注者：沖縄県農林水産部 工期：令和7年5月31日まで 受注形態：元請</p> <p>恩納村立山田小学校擁壁工事 発注者：恩納村 工期：令和7年6月20日まで 受注形態：下請</p> <p>金武地区一般廃棄物最終処分場工事 発注者：金武地区消防衛生組合 工期：令和8年1月30日まで 受注形態：元請</p>
3. 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連(地理的条件)	有限会社照喜名建設事務所・ヤード～沖縄科学技術大学院大学 L=約13.6km
4. 1から3までの事情聴取した結果についての調査検討	問題なし
5. 経営状況	問題なし
6. その他の必要な事項	<ul style="list-style-type: none"> 手持ち工事の2件が5月と6月に終わる予定であることから、本工事への人員の配置が十分 ・前回工事も低入札であったが、安全に配慮し無事故にて竣工